

平成 25 年 11 月 14 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富 一郎
(4571 東証マザーズ)
問合せ先 取締役CFO兼社長室長 中塚琢磨
電話番号 03 - 3548 - 0217

ドセタキセルミセルに関する物質特許が オーストラリアにて特許査定を受けました

当社が独自開発した放出持続型ドセタキセルミセルに関する特許出願が、オーストラリア特許庁から特許査定*を受けました。これにより、ドセタキセルミセルに関する物質特許を、日本、欧州、中国に加えてオーストラリアでも確保できることになりました。

【発明の名称】 ドセタキセル高分子誘導体、並びにその製造方法及びその用途
【出願番号】 2009250393
【特許権者】 ナノキャリア株式会社

本発明は、タキサン系の抗がん剤「ドセタキセル」**を内包した結合型ミセル製剤 (MediCelle[®]) で、ミセル化ナノ粒子からドセタキセルを放出する速度を精密に調整する画期的な技術です。ドセタキセルミセルは、薬効を維持しながら、悪心・嘔吐等の消化管毒性や浮腫 (むくみ) などの副作用を抑制することが期待されます。当社で行ったヒトがんモデルマウスを用いた試験において、「ドセタキセル原薬に比べ、副作用の指標となる体重減少が少なく、かつ抗腫瘍効果が同等以上に発揮される」という結果を確認しております。

尚、本件による平成 26 年 3 月期業績への影響はございません。

*特許査定：

特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価です。特許査定の後には特許料を支払うことによって、特許権が発生することになります。

**ドセタキセル：

サノフィアベンティス社 (仏) よりタキソテール[®]という商品名で 1994 年から販売されている抗がん剤です。乳がん、非小細胞肺癌、胃がん、子宮がん、卵巣がん、前立腺がんなどに幅広く使用され、世界で約 2,500 億円の販売実績がある (2010 年度) ブロックバスター (大型) 医薬品です。他方、浮腫、骨髄抑制、悪心・嘔吐等の消化管毒性、脱毛、肝機能異常、過敏症、全身倦怠感等の副作用があり、患者さんの負担が大きいことも知られています。

以上